

『with』 147号 別紙【通信制大学院コーナー】

掲載内容

- 今年度修了希望の方へ
- 来年度（2021年度）修了希望の方へ
- 修士2年次への進級手続き
- その他

今年度修了希望の方へ

1. 修士論文

- (1) 修士論文の提出は、2021年1月25日午後4時で終了いたしました。
- (2) 口述試問の日程は、郵便で1月26日に発送いたしました。口述試問は、修士論文の最終試験となり日時等の変更はできませんので、予めご了承ください。
- (3) 修了した方の修士論文について、『通信制大学院 修士論文要旨集』とし Web 上で公開いたします。修士論文要旨集について、『通信制大学院ガイドブック 2020』p. 84 の要領をお読みになり、修士論文の要旨をご提出ください。

修士論文 要旨	提出締切日	2021年2月3日（水）
	提出方法	メールに Word 文書添付で提出 (提出先: mr@tfu-mail.tfu.ac.jp)
	執筆要領	『通信制大学院ガイドブック 2020』p. 84 参照

- (4) 修士論文の可否については、文書でお知らせいたします。
 - ① 修了日：3月18日の修了者 → 2021年3月4日に発送予定
 - ② 修了日：3月31日の修了者 → 2021年3月25日に発送予定
 3月18日修了者へは、合わせて2021年3月18日(木)に行う予定の学位記・卒業証書授与式のご案内をいたします。

【学位記・卒業証書授与式 日程・場所】

- 9：30～10：20 受付（国見キャンパス3号館「331教室」）
 11：00～11：30 学位記・卒業証書授与式（国見キャンパス「福聚殿」）
 * 通信教育部・通学課程と合同

※新型コロナウイルスの感染状況によっては、急遽中止になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

※開催の有無については、大学の HP および通信教育部・通信制大学院 HP にてご確認をお願いいたします。

※卒業祝賀パーティーは開催いたしません。
※修了生・卒業生のみとなります。同伴者は入講できません。

2. レポート

課題レポート提出は、2021年1月5日で終了となりました。

在宅試験レポートは、①2021年1月27日(通常の日程)、②2021年2月19日(追加の日程)で終了となります。結果通知は、①は2021年2月26日、②は3月中旬となります。

3. 各種証明書

修了証明書および単位修得成績証明書(今年度の単位修得科目を含む)は、修了日以降の発行となります〔①2021年3月18日、②2021年3月31日〕。

お申し込みは、修了確定の通知後『通信制大学院ガイドブック』巻末様式「各種証明書申込書」に必要事項を記入し、発行手数料(定額小為替証書)と返信封筒(長形3号・宛名明記・切手貼付)を同封し郵送でお願いします。※切手料金は、1~2通は84円、3~5通は94円をご用意ください。

来年度(2021年度)修了希望の方へ

1. 指導教員のお知らせ

今年度「学位請求論文研究計画書」を提出した方への修士論文の指導教員につきましては、2月中旬以降に書面でお知らせします。日程変更によりご不便おかけし申し訳ございませんが、ご理解の程よろしく願いいたします。

2. 修士論文の指導

- (1) 指導方法は、通信指導と面接指導の2通りあります。詳しくは、『通信制大学院ガイドブック』の2020年度入学者はp.74~75、2019年度入学者はp.27・93~95、2018年度以前入学者はp.25~26・99~101をお読みください。
- (2) 初回の指導は通信指導をお勧めします。面接指導の内容は事前準備に左右されることが多く、そのため通信指導を面接指導準備の1つと考えるとよいでしょう。
面接指導の方法は、リモート1~2回程度と来校1~2回程度の合計3回以上受けることが必要です。リモートと来校の回数は感染症の流行状況等によって担当教員と調整が可能です。
- (3) 初回の指導では、同項(4)(5)で生じた疑問点などを含めて通信指導を受けることをお勧めします。
- (4) 基本的な論文の書き方や方法論について理解が十分でない方は指導を受ける前にしっかりと身につけてください。『通信制大学院ガイドブック』の2020年度入学者はp.67、2019年度入学者はp.85、2018年度以前入学者はp.91を参考にしてください。

- (5) 論文の構想を立てるためには、ご自身の研究についてできるだけ多くの先行研究や関連する文献などを読み進めるとよいでしょう。
- (6) 多数の先行研究・文献にあたることで研究の目的や枠組みなどが明確になっていくと思います。論文の構想はとて大切ですので十分に準備することが必要です。

3. 修士論文作成

- (1) 修士論文作成許可（3月末通知予定）後、構想レジュメ・第1回中間レジュメ・第2回中間レジュメの提出が課せられています（今年度の予定ですが、参考として『通信制大学院ガイドブック』の2020年度入学者はp.70～73、2019年度入学者はp.90～92、2018年度以前入学者はp.96～98をご覧ください）。最初に提出するレジュメは、毎年5月を締め切りとする「構想レジュメ」となります（来年度の予定：5月18日（火）提出締切日）。
- (2) 構想レジュメをはじめ、第1回・第2回中間レジュメについて提出前に指導教員から指導を受けることが望ましいでしょう。レジュメの提出は、教員から指導を受けるためではなく、ご自身の研究を発表する場とお考えください。提出されたレジュメは冊子にし、提出された方にお送りします。
- (3) 構想レジュメについては来年度大きく変更がありませんので、現在お手元にある『通信制大学院ガイドブック』の2020年度入学者はp.71～73、2019年度入学者はp.90～92、2018年度以前入学者はp.96～98を参考にし、構想レジュメに必要な内容について早めに把握し計画的に進めてください。
- (5) 論文を完成できるか否かは、構想によって決まるといっても過言ではありません。しっかりとした構想にするためには、先行研究や関連する文献等を読みましよう。多数の先行研究や関連する文献等にあたることで研究の目的や枠組み等が明確になっていくと思います。
- (6) 基本的なことですが、論文の書き方や方法論について理解が不十分とお考えの方は、『通信制大学院ガイドブック』の2020年度入学者はp.66～69、2019年度入学者はp.84～88、2018年度以前入学者はp.90～94に参考図書を挙げております。ご一読ください。また、下記のページも参考にをお読みください。

社会福祉学専攻の方	『通信制大学院ガイドブック』2020年度入学者はp.38～50、2019年度入学者はp.40～59、2018年度以前入学者はp.46～65の阿部裕二先生著「修士論文への道～レポートから論文へ～」
福祉心理学専攻の方	『通信制大学院ガイドブック』2020年度入学者はp.51～65、2019年度入学者はp.60～83、2018年度以前入学者はp.66～89の木村進先生著「研究の進め方・論文の書き方」
- (7) 修士論文作成条件を満たしておらず、課題レポート・在宅レポート試験の未提出あるいは再提出がある場合は、レポート作成を優先してください。

4. 授業科目の単位修得

- (1) 今年度の課題レポートの提出は2021年1月5日で終了いたしました。締め切り後提出された課題レポートの科目の単位は来年度以降の修得となります(再提出のレポートについても同様です)。レポートは今後も随時受け付けますので未提出のレポートは、少しでも早く提出しておくことをお勧めします。
- (2) 第4回在宅レポート試験は、今年度最後の試験となります。締切日(2021年2月24日)必着で提出してください(締め切りに間に合わなかった場合は、来年度の第1回在宅レポート試験に含まれます)。結果は、2021年3月31日に発送する予定です。
- (3) 今年度の「履修状況通知票」送付は、2021年3月31日です。
- (4) 来年度の修士論文作成許可通知は、2020年3月31日の発送を予定しています。作成許可については、『通信制大学院ガイドブック』の2020年入学者はp.70、2019年入学者はp.89、2018年以前入学者はp.95をご覧ください。

修士2年次への進級手続き(在籍継続手続き)

➤ 1. 進級手続きの流れ

- (1) 来年度学費振込依頼書の送付(3月3日予定)
 - ・来年度の学費は36万円(授業料30万円・施設設備費5万円・厚生費1万円)です。最寄りの郵便局(ゆうちょ銀行)より納入をお願いいたします。
(※金額が30万円以上の振込につきまして、コンビニエンスストアからの納入は取り扱い不可となります。)
 - ・学費の納入期限は、4月2日です。
- (2) 補助教材の送付
 - ・学費の納入を確認した後、4月1日より『科目別ガイドブック2021』『履修希望科目登録用紙』『宅配便宛名用紙』など副教材を送ります。
- (3) 履修登録
 - ・「履修希望科目登録用紙」「宅配便宛名用紙」を返送してください(原則4月13日必着をお願いいたします)。
 - ・今年度の履修登録科目は来年度も有効ですので、あらためて履修登録をする必要はありません。新たに学びたい科目のみを登録してください。
 - ・来年度履修登録をせずに今年度履修登録した科目のみを継続して学習することも可能ですが、その場合も新たに履修登録しない意思を明記して履修登録用紙をご返送ください。
- (4) 教科書の送付
 - ・履修科目の教科書を送付します。教科書が到着すれば学習を始めることができます。教科書は、4月下旬から発送を開始します。

➤ 2. 新年度の履修登録について

- (1) 修了要件は『通信制大学院ガイドブック』の2020年入学者はp.22、2019年入学者はp.24、2018年以前入学者はp.22記載のとおり、所定の授業科目について各専攻の条件を満たしつつ30単位以上修得することと、修士論文を提出し合格することが必要です。
- (2) 授業料の枠内で、修了までに履修できる単位数は40単位です。41単位以上履修される場合は、超過単位履修費として1単位あたり2,500円が必要となります。
- (3) 履修登録している科目のうち、単位未修得の科目は、来年度の学費36万円を納入すれば継続して履修することができます。今年度の教科書・レポート課題は来年度も有効です。ただし、今年度の課題が来年度変更された場合は変更後1年間のみ、今年度の課題でのレポート提出を認めます。
- (4) 来年度、教科書が変わった科目について、新しい教科書、新しいレポート課題にもとづいて学習を進めることを希望する場合は、教科書代金の実費が必要です。古い教科書で課題1に取り組み、新しい教科書で課題2に取り組むことも可能です。教科書変更科目は4月以降『科目別ガイドブック2021』を参照してください。
- (5) 2021年度の「履修状況通知票」は3月31日発送予定です。

➤ 3. 学籍継続者

在籍が3年以上となる方の手続きについては、2年次への進級と同様です。「➤1.進級手続きの流れ」、「➤2.新年度の履修登録について」をご参照ください。

➤ 4. 休学希望者

来年度休学を希望される方は、『通信制大学院ガイドブック』の2020年入学者はp.89～90、2019年入学者はp.112、2018年以前入学者はp.114の要領に従い、様式5の「休学許可願」を3月18日までに提出してください。休学承認の通知後、休学費振込依頼書をお送りします。休学中は、学費の半額（18万円）の納入が必要となります。3月3日送付予定の来年度学費は納入しないでください。

※3/19以降に「休学許可願」到着の場合は、承認通知日が4月以降になります。予めご了承ください。

※休学は1年単位（4/1～3/31）となります。復学は2～3月に手続きし2022/4/1からとなります。

※休学中はレポート提出、単位修得試験受験、スクーリング受講はできません。

その他

◆ 2021 年度以降の教員変更のお知らせ

社会福祉学専攻担当教員の塩村公子教授が今年度をもって退官されます。来年度以降、下記の科目は担当教員が変わります。

科目名	担当教員
「ソーシャルワーク研究」「ソーシャルワーク演習」	田中 尚
「精神保健福祉論研究」「精神保健福祉演習」	大島 巖

◆ 2018 年以前入学の方：2019 年度以降の未開講科目のお知らせ

下記の科目は、2019 年度以降来年度も引き続き休講です。来年度の履修登録はできません。

社会福祉学専攻

「国際福祉研究」「国際福祉演習」
「精神保健研究」「精神保健演習」
「社会福祉経済研究」「社会福祉経済演習」
「社会福祉法制研究」「社会福祉法制演習」

【重要】

2018 年よりご案内しておりますが、
「社会福祉経済研究」「社会福祉経済演習」
「社会福祉法制研究」「社会福祉法制演習」
の 4 科目について、レポート・単位修得試験は、2019 年度までで受付を終了しました。
2020 年度以降は単位修得できませんので、
修了要件に必要な単位が不足する方は、別の科目に切り替えて修了要件を満たしてください。